

科目名	履修学年	単位数	教科書	副教材等
地学基礎	3	2	地学基礎 改訂版 (啓林館)	サンダイヤル Navi&トレーニング 地学基礎 (啓林館)
到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> 日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高める。 目的意識を持って観察、実験などを行い、地学的に探究する能力と態度を養う。 地学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身につける。 				

評価の観点	評価の内容
a 関心・意欲・態度	授業に意欲的・積極的に参加し、自ら学ぶ姿勢で臨んでいるか。
b 思考・判断・表現	得られた情報や知識から問題を見つけ、科学的判断ができ、表現できているか。
c 観察・実験の技能	実験器具などの操作や、結果の整理、考察などができているか。
d 知識・理解	学んだことを理解し、自身の知識として定着しているか。
評価の方法	
各定期考査、単元テスト、課題等の提出状況、学習活動への取組などの総合評価となります。	

年間指導計画													
前期					後期								
月	予定 時数	学習内容	評価の観点				月	予定 時数	学習内容	評価の観点			
			a	b	c	d				a	b	c	d
4	7	第1部 固体地球とその変動 第1章 地球	○			○	10	8	第3章 日本の天気				
5	8	第2章 活動する地球					11	8	第4部 宇宙の構成 第1章 太陽系と太陽				○
6	8	【前期中間考査】					12	8	第2章 恒星としての太陽の 進化				
7	6	第2部 移り変わる地球 第1章 地球史の読み方		○			1	5	第3章 銀河系と宇宙				
8	4	第2章 地球と生命の進化							第5部 自然との共生		○		
9	8	【前期期末考査】											
		第3部 大気と海洋 第1章 大気構造	○		○								
		第2章 太陽放射と大気・ 海洋の運動											
							計 70						

※原則として一つの単元ですべての観点について評価するが、特に重点的に評価を行う観点について○をつけている。

履修上および学習上の留意事項
<ul style="list-style-type: none"> 教科書、副教材等は毎回持参し、身だしなみを整え、状況に応じた態度で授業を受けること。 授業は基本的に HR 教室で行う。特別教室で実施する場合には、事前に指示をする。